

「使用上の注意」改訂のお知らせ

選択的 β_1 アンタゴニスト

処方箋医薬品^{注)}

日本薬局方 ビソプロロールフマル酸塩錠

ビソプロロールフマル酸塩錠 0.625mg 「日医工」

ビソプロロールフマル酸塩錠 2.5mg 「日医工」

ビソプロロールフマル酸塩錠 5mg 「日医工」

持続性 Ca 拮抗剤

処方箋医薬品^{注)}

日本薬局方 ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル

ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル 100mg 「日医工」

ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル 200mg 「日医工」

製造販売元 日 医 工 株 式 会 社
富 山 市 総 曲 輪 1 丁 目 6 番 21

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

この度、上記製品において、「使用上の注意」の一部を改訂（下線部）しましたので、お知らせ申し上げます。今後の弊社製品のご使用に際しましては、下記内容をご高覧くださいますようお願い申し上げます。

<改訂内容> (..... : 自主改訂、 : 削除箇所)

改訂後			改訂前		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.2 併用注意（併用に注意すること）			10.2 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
省略（変更なし）			省略		
スフィンゴシン1-リン 酸受容体調節剤 フィンゴリモド 塩酸塩 オザニモド塩酸 塩等	スフィンゴシン1-リン 酸受容体調節剤の投与 開始時に併用すると重 度の徐脈や心ブロック が認められることがあ る。	共に徐脈や心ブロッ クを引き起こすおそ れがある。	フィンゴリモド塩 酸塩	フィンゴリモド塩酸塩 の投与開始時に併用す ると重度の徐脈や心ブ ロックが認められるこ とがある。	共に徐脈や心ブロッ クを引き起こすおそ れがある。

※上記新旧対照表はビソプロロールフマル酸塩錠「日医工」の例となっております。改訂箇所の挿入位置等につきましては、改訂後の各電子添文にてご確認ください。

<改訂理由>

- ・相互作用相手薬の「使用上の注意」との整合を図るため、**10.2 併用注意**の「フィンゴリモド塩酸塩」の項に分類名「スフィンゴシン 1-リン酸受容体調節剤」を追記し、「フィンゴリモド塩酸塩」に加えて「オザニモド塩酸塩等」を追記しました。

<GS1 バーコード>

最新の注意事項等情報につきましては、添付文書閲覧アプリ「添文ナビ^{てんぶん}®」で下記 GS1 バーコードを読み取ることで、スマートフォンやタブレット端末でご覧いただけます。

なお、「添文ナビ^{てんぶん}®」アプリにつきましては、ご使用になれる端末に合わせて「App Store」または「Google Play」よりダウンロードしてください。

ビソプロロール fumarate 塩酸錠「日医工」



(01)14987376075319

ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル「日医工」



(01)14987376327517

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE (DSU) 医薬品安全対策情報 No.348」(2026 年 9 月発行)に掲載の予定です。

また、改訂後の電子化された添付文書は医薬品医療機器総合機構ホームページ (<https://www.pmda.go.jp/>) ならびに弊社ホームページ「医療関係者の皆さまへ」(<https://www.nichiiko.co.jp/medicine/>)に掲載されます。